

## 令和4年度 苦情・水質汚濁事故発生状況(令和4年4月～令和5年3月)

No.	申立年月日	発生場所		発生河川等	区分	概要等
1	R4.4.1	東区	上石田町	水路	油流出	水路に油様物質の堆積を確認したが、原因は不明。
2	R4.4.5	東区	笠井新田町	宮川排水路	着色水	水路の底に白い泥状の堆積物を確認。上流の事業場からの排水に含まれる泥分が堆積していた。
3	R4.4.11	中区	曳馬町	水路	臭い	事業所付近の水路から腐敗臭がした。専門業者の点検で下水設備の破損が判明した。
4	R4.4.12	南区	若林町	水路	臭い	給食施設からの排水により水路に悪臭が発生していた。
5	R4.4.13	西区	雄踏町	水路	油流出	自動車の横転事故により、エンジンオイルが道路脇の水路に流出した。
6	R4.4.13	東区	天王町	丸塚排水路	魚へい死	三匹のコイのへい死を確認した。原因は不明。
7	R4.4.14	東区	天王町	丸塚排水路	臭い	水路からの着色水と悪臭を確認した。上流の工場から汚水が流れ込んでおり、黒色に見えるのは、CODが高く、水中のDOが低いためであると推定。
8	R4.4.25	南区	楊子町	茄子西用水路 (馬込川水系)	油流出	水路に油膜を確認した。近隣事業場の油分を含む分離槽の水が、降雨時にオーバーフローし水路に流出したことによるものと推定。
9	R4.4.4	浜北区	宮口	排水路 (馬込川水系)	臭い	食品製造工場からの排水により水路に悪臭・白濁が発生していた。
10	R4.4.26	西区	大人見町	伊佐地川	油流出	川に油膜を確認。降雨時に、ヤードから伊佐地川へ油が流出していた。

## 令和4年度 苦情・水質汚濁事故発生状況(令和4年4月～令和5年3月)

No.	申立年月日	発生場所		発生河川等	区分	概要等
11	R4.5.17	東区	豊町	なし	その他	汲み取り便所に簡易水洗をつけたため、汚物があふれた。河川への流入はなし
12	R4.5.19	中区	新津町	曳馬川 (馬込川水系)	その他	河川水に泡がみられ、簡易検査にて洗剤成分を検出した。
13	R4.5.30	浜北区	小松	水路 (馬込川流域)	臭い	水路が臭うと申立てがあったが、悪臭は確認できなかった。
14	R4.6.1	南区	三島町	水路 (芳川流域)	臭い	水路が臭うと申立てがあったが、悪臭は確認できなかった。
15	R4.6.7	西区	和地町	筋違川 (浜名湖流域)	魚へい死	筋違川で数百匹の魚のへい死を確認。原因は不明。
16	R4.6.7	浜北区	平口	水路 (馬込川流域)	臭い	水路からの悪臭は確認できなかったが、店舗からの排水の流入地点付近に数力所油膜を確認した。
17	R4.6.8	浜北区	小林	水路 (馬込川流域)	臭い	水路から悪臭を確認した。上流の工場からの排水により、水路に悪臭・汚濁が発生していることを確認した。
18	R4.6.9	南区	本郷町	浄化槽	臭い	臭いの申立てがあり確認すると、敷地内の浄化槽が一部破損しており、中の空気が外に漏れて、臭いが出ていた。
19	R4.6.23	中区	富塚町	佐鳴湖	魚へい死	水路で千匹以上の魚のへい死を確認。簡易分析の結果水質に異常は確認されなかった。へい死の原因は不明。
20	R4.6.27	浜北区	堀谷	水路	着色水	事業場から黒色水が流れ出て河川を汚濁しているとの申立てであったが、やや汚い水は流れていたものの黒色水は確認されなかった。

## 令和4年度 苦情・水質汚濁事故発生状況(令和4年4月～令和5年3月)

No.	申立年月日	発生場所		発生河川等	区分	概要等
21	R4.6.29	西区	大久保町	九領川 (九領川流域)	魚へい死	九領川で千匹程度の魚のへい死を確認。分析の結果水質に異常は確認されなかった。へい死の原因は不明。
22	R4.6.29	西区	佐浜町	水路 (浜名湖流域)	魚へい死	水路で五百匹程度の魚のへい死を確認。分析の結果水質に異常は確認されなかったが、水温が33℃であり、急激な水温上昇によりへい死したものと推定。
23	R4.7.4	西区	和地町	筋違川 (浜名湖流域)	魚へい死	筋違川で一万匹以上の魚のへい死を確認。分析の結果水質に異常は確認されなかった。へい死の原因は不明。
24	R4.7.7	西区	和地町	筋違川 (浜名湖流域)	魚へい死	R4.7.4に魚のへい死が確認された場所と同じ場所で、新たに二千匹程度の魚のへい死を確認。分析の結果水質に異常は確認されなかった。へい死の原因は不明。
25	R4.7.21	西区	館山寺町	協和排水路	臭い	臭いの申立てがあり確認すると、豪雨で崩れた山の土砂が事業場に流れ込み、堆肥等が流出したことによってそれらが水路に流入したことによると判明した。
26	R4.7.25	中区	助信町	処理施設	臭い	事業場内の処理施設の一部に外と面している部分があり、そこから中の空気が漏れていた。施設ではゴム等で穴をふさぐようにすることのこと。
27	R4.7.26	西区	馬郡町	新川 (浜名湖流域)	油流出	新川及び流入水路で油膜を確認した。流入水路の上流部分が大雨で一時的に冠水したため、その際に周辺事業場の床面に残っていた油分が流出したものと推定。
28	R4.8.4	浜北区	堀谷	水路	着色水	事業場のため池から、黒い水があふれた。事業者に対応を依頼。
29	R4.8.5	南区	本郷町	道路側溝	その他	側溝内に土砂を確認。工事関係者に事情を確認して、工事終了時に清掃するよう依頼した。
30	R4.8.13	西区	佐浜町	排水路 (浜名湖水系)	油流出	事業場内の油が地面に浸み込み、降雨により油が道路側溝から排水路に流れ込んだ。

## 令和4年度 苦情・水質汚濁事故発生状況(令和4年4月～令和5年3月)

No.	申立年月日	発生場所		発生河川等	区分	概要等
31	R4.8.16	北区	細江町	用水路	その他	事業場から濃硫酸が漏洩し、一部が隣接水路に流出した。周辺で健康被害や魚のへい死は確認されていない。
32	R4.8.29	天竜区	龍山町	大沢	着色水	現場の沢の水は透明で、水流付近の岩盤等は青白くなっており、自然由来の重金属により変色したものと推定。
33	R4.9.2	中区	西丘町	道路側溝	その他	道路側溝が溢れ、雨水が流れにくい状況となっていた。南土木整備事務所に側溝の確認・清掃を依頼した。
34	R4.9.7	西区	館山寺町	浜名湖	その他	浜名湖に油が流出しているとの申立てであったが、現場で油が確認できなかった。
35	R4.9.9	浜北区	尾野	荒巻川	魚へい死	数百匹の魚のへい死を確認。水質検査の結果、異常は確認されず、へい死の原因は不明。
36	R4.9.12	浜北区	上島	道路側溝	着色水	現場水路において、白濁した水とわずかに塩素臭を確認。水路の底には野菜くずのようなものが沈んでおり、周辺の事業所から排出されたものと断定。
37	R4.9.18	西区	佐浜町	排水路 (浜名湖水系)	油流出	事業場内に油水分離槽は設置されているが排水経路等の規模が小さく、降雨により排水側溝の容量を超え油分が流出した。
38	R4.9.24	東区	上石田町	排水路	油流出	事業場内に保管された廃エンジンオイルの保管用タンクが、大雨による冠水で転倒し、エンジンオイルが流出した。事業場敷地内及び周辺水路に油泥及び油膜を確認。
39	R4.9.26	東区	下石田町	-	油流出	敷地内に設置された廃アスファルト乳剤と灯油の混合物の保管用ドラム缶が大雨による冠水で転倒し、内容物が流出した。
40	R4.10.4	東区	貴平町	排水路	油流出	装置の誤作動により、事業所内の廃油タンクが溢れ、周囲の水路に油が流出した。

## 令和4年度 苦情・水質汚濁事故発生状況(令和4年4月～令和5年3月)

No.	申立年月日	発生場所		発生河川等	区分	概要等
41	R4.10.12	北区	細江町気賀	浜名湖	油流出	浜名湖(引佐細江湖)に数百㎡の油膜を確認。原因は不明。
42	R4.10.12	浜北区	寺島	安間川	その他	事業場から茶色い排水が出ていると申立てがあったが、現地調査時は無色透明の流水であり、事業者を確認したが、茶色排水が流れた原因は不明。
43	R4.10.18	浜北区	永島	永島川	着色水	印刷に使用した印版を水洗したことにより、事業場から着色水が流出した。
44	R4.10.19	東区	和田町	宮井戸川	油流出	川に油が浮いているとの通報だったが、性状から鉄バクテリアによる膜と推定。
45	R4.10.24	東区	天王町	丸塚排水路	魚へい死	水路でコイ4匹のへい死を確認した。
46	R4.10.31	東区	天王町	丸塚排水路	魚へい死	水路でコイ5匹のへい死を確認した。
47	R4.11.2	東区	将監町	芳川	油流出	芳川に油が流れていると申立てがあったが、性状から鉄バクテリアの膜であると判断した。
48	R4.11.3	東区	龍光町	飯田排水路	着色水	水路に白濁水が流れていたが、原因は不明。
49	R4.11.9	東区	将監町	排水路	油流出	排水路に油が流れていると申立てがあったが、性状から鉄バクテリアの膜であると判断した。
50	R4.11.16	北区	細江町中川	道路側溝	臭い	道路側溝から下水臭がするとの申立てがあったが、当該悪臭を確認できなかった。

## 令和4年度 苦情・水質汚濁事故発生状況(令和4年4月～令和5年3月)

No.	申立年月日	発生場所		発生河川等	区分	概要等
51	R4.11.22	南区	都盛町	道路側溝	その他	複数の事業場の水路等で白色の粒状物質の付着を確認したが、当該物質の同定はできず、原因も不明。
52	R4.11.22	東区	有玉西町	馬込川	油流出	事業場のグリストラップが溢れ、油が分離されずに河川に流出した。
53	R4.12.5	天竜区	二俣町二俣	旧二俣川	油流出	道路側溝内に投棄された油が旧二俣川に流入した。
54	R4.12.9	中区	中沢町	排水路	油流出	漏洩した灯油の流出先は下水道であった。下水道施設課に情報提供し、漏出油への対応と業者指導を依頼した。
55	R4.12.19	東区	将監町	排水路	臭い	排水路に流されたビニールが水の流れをせき止めており、水が滞ったことによる悪臭と推定。
56	R4.12.27	浜北区	上島	北上島川	着色水	現場水路において、白濁した水を確認。水路の底には野菜くずのようなものが沈んでおり、周辺の事業所から排出されたものと断定。
57	R5.1.6	東区	市野町	丸塚排水路	臭い	臭いの申立てがあったが排水を確認するも、全て下水道接続しており、浄化槽は設置がなかった。
58	R5.1.7	北区	細江町中川	都田川	油流出	現場河川において、白い膜は確認できたが、油臭はなく、油の特徴もないため、汚れによるものだと断定。
59	R5.1.10	西区	雄踏町山崎	六間川	魚へい死	魚の大量へい死を確認。ボラの大量遡上により、六間川の溶存酸素が一時的に低下したことで酸欠に陥ったものと推定
60	R5.1.12	西区	舞阪町舞阪	吹上1号川	魚へい死	魚の大量へい死を確認。ボラの大量遡上により、吹上1号川の溶存酸素が低下し、酸欠になったものと推定。

## 令和4年度 苦情・水質汚濁事故発生状況(令和4年4月～令和5年3月)

No.	申立年月日	発生場所		発生河川等	区分	概要等
61	R5.1.30	南区	新貝町	水路	臭い	近くの魚屋からの排水によるものと推定。
62	R5.2.2	北区	三ヶ日町大崎	水路	油流出	ヤードから油が流れているとの通報だったが、性状から鉄バクテリアと推定。
63	R5.2.3	中区	神田町	六軒屋川	油流出	六軒屋川に投棄された車用オイルフィルターからオイルが漏れ、流出した。
64	R5.2.3	東区	西塚町	芳川	油流出	芳川に油が流れているとの通報があったが、性状から鉄バクテリアと推定。
65	R5.2.3	西区	古人見町	水路	油流出	生活排水による汚れが原因で白くなっていると推定。
66	R5.2.7	中区	上島七丁目	—	油流出	事故で車から軽油が漏洩したが、河川には流入しなかった。
67	R5.2.9	西区	西山町	東神田川	油流出	事業場から油が流出し、東神田川に油の流出を確認した。
68	R5.2.14	南区	松島町	浜団地排水路	油流出	五島河輪排水機場の西側に油の流出を確認した。
69	R5.2.24	東区	笠井上町	水路	臭い	事業場からの排水により水路が汚濁し、悪臭がしていた。

## 令和4年度 苦情・水質汚濁事故発生状況(令和4年4月～令和5年3月)

No.	申立年月日	発生場所		発生河川等	区分	概要等
70	R5.3.2	天竜区	二俣町鹿島	西鹿島1号幹線雨水渠	臭い	事業場及び家庭からの排水により水路が汚濁し、悪臭がしていた。
71	R5.3.3	南区	松島町	浜団地排水路	油流出	五島東河輪排水機場の西側に油の流出を確認。上流にある不法投棄物から流出したものと推定。
72	R5.3.16	西区	和地町	花川	その他	花川河口付近でわずかに河川の赤濁と泡立ちを確認した。浜名湖で確認されている赤潮と流入した生活排水に含まれている微量の洗剤によるものと推定。
73	R5.3.23	東区	白鳥町	水路	その他	事業場からの排水により水路が汚濁し、悪臭がしていた。
74	R5.3.27	西区	館山寺町	—	油流出	ビニールハウスに敷設する配管から重油が流出したが、河川等への流入は確認されなかった。
75	R5.3.28	中区	神田町	六軒屋川	油流出	六軒屋川に油が流出していると通報があったが、性状等から鉄バクテリアと推定。